

令和6年2月市議会臨時会
副市長一般議案説明

本市議会臨時会に提出いたしました補正予算につきまして御説明申し上げます。

議案第1号 令和5年度長野市一般会計補正予算につきまして申し上げます。

今回の補正予算は、国の総合経済対策関連事業といたしまして、歳入歳出それぞれ23億7,782万4千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ1,739億4,615万4千円とするものでございます。

以下、その内容につきまして、歳出から御説明申し上げます。

まず、総務関係では、市内において運行する路線バス事業者に対し、地域公共交通維持のための緊急支援といたしまして、運転手確保に係る取組に要する経費に対する補助金2,000万円を追加するものでございます。

民生関係では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計負担を軽減するため、住民税所得割非課税世帯及び低所得の子育て世帯に対する価格高騰重点支援給付金の支給に要する経費12億2,182万9千円を追加するとともに、子どもの多様な体験・学びの機会の提供に要する経費9億2,399万5千円を増額するものでございます。

農林業関係では、果樹等を栽培する農業者等に対し、凍霜害対策となる防霜ファン設備の整備に要する経費に対する補助金1,500万円、穀物等を出荷する農業者団体等に対し、乾燥調製施設に係る動力燃料購入等に要する経費に対する補助金1,500万円をそれぞれ追加するものでございます。

商工観光関係では、道路貨物運送業及び道路旅客運送業に対し、運転手確保に係る取組等に要する経費に対する補助金1億3,500万円、飲食・小売・サービス業を営む中小事業者に対し、省力化を実現する機器等の導入やキャッシュレス決済などのデジタル技術の導入に要する経費に対する補助金4,700万円をそれぞれ追加するものでございます。

これらの歳出に要する財源といたしまして、地方交付税3億1,198万2千円、国庫支出金17億9,982万6千円、財政調整基金からの繰入金2億2,061万5千円、前年度からの繰越金4,540万1千円をもって充当するものでございます。

第2表 繰越明許費補正につきましては、バス運転手確保緊急支援事業ほか6件につきまして、翌年度に繰り越すものでございます。

以上、補正予算につきまして御説明申し上げます。

よろしく御審議の上、御決定くださいますよう、お願い申し上げます。